

令和2年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 重点

マスタープラン： 3つの挑戦

施策番号
4-6

局・課名： 産業振興局・農水産課

事業名	地産地消推進事業	事業費(千円)	平成30年度決算額	令和元年度予算額	令和2年度要求額	
			3,750	3,752	3,752	
事業概要	【目的】	債務負担行為	期間		要求額(千円)	
	市民に新鮮で安全・安心な食料を供給し、消費者と生産者の相互理解を深め、より多くの市民に堺産農産物を知っていただくことにより、地域農業の活性化につなげることを目的として地産地消を推進する。		R ~ R			
	【内容】	主な要求内容 (単位:千円)				
	学識経験者、生産者、流通業者、消費者、JA、行政(大阪府、堺市)等で組織する「堺市地産地消推進協議会」において、地産地消にかかる推進活動の取り組みを決定し、協議会の負担金を共に拠出しているJA等と連携して活動を行う。「堺市地産地消推進協議会」の具体的な事業としては、①学校給食等への地場産利用の促進 ②体験学習の実施 ③地産地消に関する情報提供 ④堺ブランド農産物の推進 ⑤堺産農産物集出荷体制の推進 ⑥6次産業化・農商工連携の推進	項目	元年度予算	2年度要求額	内容・積算等	
		地産地消推進協議会負担金	3,452	3,452	「堺のめぐみ」の普及等	
		地場農産物PR業務	300	300	うまいもの市テント設置委託料	
	【今年度要求のポイント】	スケジュール(経過及び今後展開)				
	「堺のめぐみ」など堺産農産物の市内流通・消費拡大を進めるため、生産者等と協働して販売店の増加など販路拡大を図るとともに、安定した供給ができる生産・集出荷体制構築への支援や農商工連携による農地の収益性向上を図る。	【経過(～元年度)】	【2年度】		【今後予定(3年度～)】	
堺産農産物の学校給食等での使用拡大を図るとともに、市内流通・消費拡大を図るため、集出荷物流システムのモデル事業を実施し、システムの検証・改善を行うとともに本格実施に向けた調整を進めている。「農商工連携サイト」を活用した農商工連携の推進や農地の保全、農業の活性化を目的に新品目の事業化の可能性を検証している。		事業の継続実施。堺産農産物の市内流通・消費拡大を図るため、生産・集出荷物流システムの検証・改善を行うとともに、システムの本格実施を支援する。「農商工連携サイト」を活用した農商工連携の推進や品質評価や需要調査などを基に新品目を生じた事業展開を図る。		事業の継続実施。堺産農産物の市内流通・消費拡大を図るため、生産・集出荷物流システムの本格実施を支援する。「農商工連携サイト」の充実による農商工連携の推進や新品目を活用した農地の保全、農業の活性化に取り組む。		
	その他 特記事項					
	関連事業 学校給食における地産地消推進事業(保健給食課) 食育推進事業(健康医療推進課) 堺市農業祭、農業担い手支援事業					